

平成から令和へ ～新時代がスタート～

4月22日（神戸会場）、23日（東京会場）に水産庁、全漁連、農林漁業信用基金、共済組合出席のもと、「漁業共済全国会議」を開催しました。会議の冒頭、本会 西田会長より、平成30年度の契約実績が全国目標を達成したことの報告とお礼、運動最終年度となる令和元年度も積極的な推進活動を展開していく旨の主催者挨拶を行った後、水産庁の長谷長官から、日頃の業務運営に対する謝辞と漁業収入安定対策の機能強化及び法制化に向けた制度改正については、共済団体の知識や経験を伺い検討していく旨の来賓挨拶を頂きました。



水産庁 長谷長官

会議では、①平成30年度事業概況報告、②令和元年度事業方針(案)・加入計画(案)について協議、了承されたほか、水産庁より①政府の共済関係予算の概要、②漁業収入安定対策の機能強化と法制化、③くろまぐろの混獲回避型休漁支援事業についての概要等を報告して頂きました。

令和元年度の事業方針・加入計画は、漁済連通常総会（6月21日開催）で最終決定されますが、「ぎょさい普及推進全国運動」最終年度となる今年度の全国の加入目標は漁業共済7,062億円（共済金額）、積立ぷらす287億円（漁業者積立額）、加入率85%を目標に掲げ、共済団体は一丸となり4年連続の加入目標達成に向け加入推進に取り組みますので、引き続き関係者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和元年度の加入実績（4月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	今年度	前年度	前年比	今年度	前年度	前年比
漁 獲 共 済	32,811	31,532	104 %	1,897	1,653	115 %
養 殖 共 済	15,096	13,690	110 %	311	363	86 %
特 定 養 殖 共 済	1,460	1,110	131 %	54	47	115 %
漁 業 施 設 共 済	1,997	1,815	110 %			
地 域 共 済	451	404	112 %			
合 計	51,815	48,552	107 %	2,263	2,063	110 %